









平成20年度 エコシップマーク認定事業者(第1回)

番号	船社(推薦者)	認定事業者		概要
		荷主	物流事業者	
1	オーシャントランス(株)	(株)ニチレイフーズ	(株)ロジスティクス・プランナー	(株)ニチレイフーズと(株)ロジスティクス・プランナーは、千葉県船橋市と佐賀県鳥栖市の両物流拠点間の冷凍品輸送において、食品メーカーと3PL事業者＋フェリー会社が一体となった日本初の冷凍食品物流システムのビジネスモデルを開発・構築してモーダルシフトを推進した。フェリー船社がシャーシ付の冷凍輸送機器を片道ベースで提供して、海陸一貫の温度管理体制付きで無人航送化したことで関東ー北九州間の全路冷凍トラック輸送に比較して、ドライバーの拘束時間が短縮され、労働負荷・コスト・輸送リスクを低減した。
 http://www.nichireifoods.co.jp/		 <small>株式会社 ロジスティクス・プランナー</small> http://www.logiplan.co.jp/		
2	オーシャントランス(株)	エステー(株) 埼玉工場	関光汽船(株)	エステー(株)埼玉工場(本庄市)で生産する芳香剤・防虫剤等は、以前全量トラックで福岡県糟屋郡の物流基地へ輸送していたが、関光汽船(株)が提案した環境負荷が少なく定時性で優れたフェリー輸送により、19年度においては100%海上輸送にモーダルシフトするとともに、CO2排出量の削減に貢献した。
 <small>空気をかえよう</small> <small>http://www.st-c.co.jp/</small>		 <small>http://www.kankokisen.co.jp/</small>		
3	関西汽船(株)	(株)京都製作所	(株)京製サービス	(株)京都製作所は、グループをあげてモーダルシフトに取り組んでおり、物流子会社の(株)京製サービスが京都から九州方面への包装機械・IT関連機械を輸送する際には、フェリーの利用をするための出荷・納入調整を行い輸送日程を組み、海上輸送へのモーダルシフトを推進し、CO2排出量の削減に貢献した。また、工場間の社員の移動においてもフェリーを利用し、全社エコシッパの意識が強い。
 <small>システムエンジニアリング</small> <small>株式会社 京都製作所</small> <small>http://www.kyotoss.co.jp/</small>		 <small>Kyoto Seisaku-sho Group</small> <small>株式会社 京製サービス</small> <small>http://www.kyotoss.co.jp/kyoseiservice/</small>		
4	関西汽船(株)	—	(株)九州錦運輸	(株)九州錦運輸は、2003年10月よりモーダルシフトに取り組み、フェリーを利用した海陸一貫輸送を展開するとともに、自社のHP上でも海上輸送へのモーダルシフトについて情報発信している。九州から阪神への繊維加工品・工業品等の輸送では、大分港に隣接した営業所を開設して海上輸送へのモーダルシフトを推進し、CO2排出量の削減に貢献した。
 <small>http://www.nishiki-net.co.jp/index2.htm</small>				
5	商船三井フェリー(株)	日本製紙(株) 旭川工場	旭新運輸(株)	日本製紙(株)は、1993年に「日本製紙環境憲章」を他社に先駆けて制定し、海上輸送を主体として積極的にモーダルシフトを推進して物流の消費エネルギーを削減している。旭川・苫小牧・白老の各工場から岩槻への輸送、特に旭川工場では、物流子会社の旭新運輸(株)、船社、船社の物流子会社(株)ブルーハイウェイエクスプレスの4社一体となり、往路は製品、復路は古紙を輸送し物流の効率化と環境保護のため積極的に海上輸送へのモーダルシフトに取り組み、CO2排出量の削減に貢献した。
 <small>http://www.np-g.com/</small>		 <small>http://www.kyokushin-unyu.co.jp/</small>		

平成20年度 エコシップマーク認定事業者(第1回)

番号	船社(推薦者)	認定事業者		概要
		荷主	物流事業者	
6	商船三井フェリー(株)	日産自動車(株)	(株)バンテック	日産自動車(株)は、関東各県に点在する自社工場、協力メーカーから出荷する自動車部品を、物流の効率化から海上輸送に適した追浜、御前崎、苅田に集約し、(株)バンテックと海上輸送へのモーダルシフトに取り組んでいる。また、トレーラー1車のロットに満たない小口貨物についても、追浜の物流センターで納期別・納入場所別に集約してトレーラーへ詰め合わせた輸送効率化を図り、CO2排出量の削減に貢献した。
 http://www.nissan-global.com/JP/		 http://www.vantec.co.jp/		
7	瀬戸内海汽船(株)	—	安芸高速運輸(株)	日本大昭和板紙(株)大竹工場で生産し、松山市の大栄倉庫に輸送するダンボール原紙を海上輸送にシフトし、CO2排出量の削減に貢献した。また、全社員が環境対策に積極的に取り組む体制をとっている。
 広島県廿日市市地御前253-3 0829-39-5733				
8	(株)名門大洋フェリー	パナホーム(株)	1. (株)日新 2. フェリックス物流(株)	パナホーム(株)滋賀工場(東近江市)で生産する住宅部材を福岡県太刀洗町の物流拠点への輸送で、荷主、元請け、実輸送会社が一体となり、海陸一貫輸送の物流システムを構築し、海上輸送へのモーダルシフトを行い、CO2排出量の削減に貢献した。
あなたと夢を、ごいっしょに。  http://www.panahome.jp/		 http://www.nissin-tw.co.jp/		フェリックス物流株式会社 http://www.cityline.co.jp/transportation/
9	(株)名門大洋フェリー	サントリー(株)	臼杵運送(株)	サントリー(株)は、京都府長岡京市と熊本県上益城郡の工場間輸送では、飲料荷のロット増加により輸送の効率化を図るため、トラック輸送をトレーラーに車両大型化した海上輸送と、JRのコンテナ輸送を併用してモーダルシフトを進めて、環境負荷が少ない省エネとCO2排出量の削減に貢献した。実運送の臼杵運送(株)は、フェリーを利用したトレーラー輸送を推進し、海上輸送へのモーダルシフト推進し、CO2排出量の削減に貢献した。
 http://www.suntory.co.jp/		 http://www.usukiunso.co.jp/		
10	井本商運(株)	イケア・ジャパン(株)	オー・オー・シー・エル・ロジスティクスジャパン(株)	スウェーデンの家具会社のイケアは、環境負荷軽減には特別の配慮を行っている先進企業である。イケア・ジャパン(株)は京浜地区、及び阪神地区で輸入家具を扱う店舗展開を行うに当たり、物流センターを名古屋に設置し、関東店舗への配送に海上コンテナを用いた内航船輸送を採用している。また、オー・オー・シー・エル・ロジスティクスジャパン(株)はコンテナ供給と物流を統括し、効率化を図っている。
 http://www.ikea.com/		 http://www.oocllogistics.com/japan/		

平成20年度 エコシップマーク認定事業者(第1回)

番号	船社(推薦者)	認定事業者		概要	
		荷主	物流事業者		
11	近海郵船物流(株)	(株)加藤製作所	—	(株)加藤製作所は、荷役・建設機械のメーカーであるが、環境問題への理解が深く、海上モーダルシフトの提案を受けて物流体制の再構築に取り組み、九州・北海道からのトライアル輸送の経験を経て海上輸送へのモーダルシフトを拡大させた。また、現在は関東発着のほぼ全てのRORO船及びフェリーの定期航路を活用し、環境負荷の低減を図っている。	
 株式会社 加藤製作所 http://www.kato-works.co.jp/					
12	(株)フジトランスコーポレーション	大同特殊鋼(株)星崎工場	丸太運輸(株)	大同特殊鋼(株)星崎工場(名古屋市)は、特殊鋼材(線材コイル)の生産・在庫管理、及びユーザーとの調整を基にした出荷平準化を推進し、丸太運輸(株)は、納期短縮に対応した効率的な積み込み及び船舶運航を実施し、相互協力による海上輸送へのモーダルシフトの拡大に向けた体制を構築した。	
		 http://www.daido.co.jp/		 丸太運輸株式会社 http://www.maruta.co.jp/	
13	トヨタフジ海運(株)	トヨタ自動車(株)	トヨタ輸送(株)	トヨタ自動車(株)、トヨタ輸送(株)は共に、従来より生産用部品及び完成車の長距離輸送区間について積極的に船舶を用いた海上輸送へのモーダルシフトを行っているが、特に、輸出用完成車の国内基幹輸送ルートである関東・東北・北九州から愛知県(名古屋・田原)との区間については定期船を用いた海上輸送を主軸としている。	
		 http://www.toyota.co.jp/		 トヨタ輸送株式会社 http://www.toyotayusou.co.jp/	
14	栗林商船(株)	日本製紙(株)釧路工場	—	日本製紙(株)釧路工場は、工場全体で環境問題に積極的に取り組んでおり、早くから道内各地を除く消費地倉庫への紙製品の輸送手段として海上輸送へのモーダルシフトを推進し、CO2の削減に貢献している。	
 http://www.np-g.com/					



エコシップマークは海上輸送を通じて貢献する企業の環境対策を応援します。

エコシップマークは環境に優しい海上輸送を目的にモーダルシフトをback up。

エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会
<http://www.ecoship.jp/>

